

## 導入端末「コンバーチブル型 Chromebook AT-09」

- ☆ サイズ：304mm×208mm×19mm
- ☆ 重さ：1,318g ☆ 画面の大きさ：11.6 インチ
- ☆ 特徴：キーボード、タッチペンどちらでも入力ができる  
ディスプレイを 360 度回転させて利用できる
- ☆ その他：液晶保護シート、パソコンケース、タッチペン



### (1) 標準ソフトウェア（初めから端末に入れているもの）

オフラインで 使用できるもの	文書作成・編集	Google ドキュメント
	表計算	Google スプレッドシート
	静止画、動画撮影	カメラ機能
	プレゼンテーション	Google スライド
オンラインで 使用するもの	地図	Google マップ
	プログラミング	Scratch
	音楽制作	Song maker
	画面共有	Google Classroom
	アンケート	Google フォーム
	ビデオ会議	Google Meet
	検索ブラウザ	Google Chrome

### (2) セキュリティ対策（フィルタリングの設定）

児童生徒が安心して使用できるよう、フィルタリングを設定し、次の内容についてブロックしています。

- 有害(違法行為・薬物・暴力等)なサイトやウイルス感染の恐れがあるサイト
- 掲示板、ブログ、SNS などのソーシャルネットワーキングサービス
- You Tube などの動画配信サイト
- オンラインゲーム

### (3) 学習アプリ等

- AI ドリルなどの学習アプリは、各校が必要なものを契約します。これまで購入していた紙媒体のドリル等を整理し、副教材費が増えないよう工夫します。
- 端末の利用費として、月々約 400 円を保護者負担とします。それにより、故意でない故障や紛失への保障、端末の不具合等に関して家庭から業者への問い合わせができます。
- アプリ等の副教材費と利用費は、就学援助費の対象となるよう検討しています。

### (4) 端末の使用について

端末は、使用場所を限定しません。児童生徒が、文房具のような感覚で自分のものとして使用し、様々な情報や興味のあることに触れ、新たな学びのきっかけにつなげたいと考えています。

端末の使用に係る健康面については、部屋や画面の明るさ、机やいすの高さなどの具体を例示し、日々の授業の中で配慮していきます。

#### 〔学校で〕

使い方のルールは、学年段階に応じて、児童生徒と一緒に考えたり確認したりします。基本的な操作方法等は、授業を通して学習します。また、情報モラルの学習は、文科省が示しているカリキュラムを参考に、年間を通じて行います。

#### 〔家庭で〕

端末の家庭への持ち帰り・使用は、保護者の意向を伺うことになっています。全ての児童生徒にアカウントを配付しているため、Google Classroom など、自宅のパソコン等で使用できます。また、家庭で端末を使用しない・使用できない場合も、ワークシートの配付や、電話・メールを使い、同等の学習が行えるようにします。

		2020 年度（令和 2 年度）			2021 年度（令和 3 年度）			
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月以降
端末・ネットワーク整備	端末学校納入	納入開始（校内 LAN 整備が整ったところから随時） 15 日 「24 時間対応 ヘルプデスク」開設 … 端末の不具合、操作に関する問い合わせに回答する						
児童・生徒の活用	保護者		※ 家庭での活用ルール等の話し合い		「持ち帰り同意書」提出	懇談会等で説明後、持ち帰りの開始		
	学校	「保護者説明資料」作成・配付 「端末活用ルール」作成・配付	情報モラル学習実施 ※ 納入が終わった学校から、試行的に活用		保護者説明 ・基本的な操作の学習 ・授業での活用			
	教育委員会	「保護者説明資料(案)」送付 「端末活用ルール(案)」送付				教職員研修等の企画・実施 環境整備・改善		
研修計画	端末取扱い研修 (導入ソフトウェアの活用)	18 日 管理職		下旬 全教職員 (オンライン研修)	月上旬 新校務補助員	スタンダード研修 希望者を対象に放課後研修を月 2 回程度実施		
	Google Classroom 研修 (授業、家庭学習等での活用)	22 日～ICT 担当教員(端末納入に合わせ、数回に分けて実施)		24・25・26 日 基礎研修① 26・29・30 日 基礎研修② (1 回 6 時間 ①②それぞれ各校 1 名参加)	発展研修	希望者を対象に月 1 回程度実施		
	情報モラル・セキュリティ研修			県教委主催の研修に参加				
	教科等での活用			下旬 特別支援学級における ICT 活用研修	一斉研修等を活用し、各教科での活用の仕方について、実践的な研修の実施			
その他（国の補助等を活用した取組）	エドテック実証事業	3 月末まで無料利用		利用の継続は、各校が判断				
		20・21 日 プログラミングイベント開催 2/8・9 3/2 プログラミング授業公開(鞆の浦学園)						

※ 「保護者説明資料」「端末活用ルール」は、教育委員会が作成・送付した（案）を基に、各校で工夫し、作成・改善する。